

地域福祉の考え方や背景から、地域福祉計画の理念を「共生福祉社会の実現」とし、目標として、「福祉文化の創造」、「ともに生きる社会づくり ソーシャルインクルージョン」、「地域での自立・自律した生活を営むことができるまちの実現」、「市民主体と市民と行政との協働」とします。

ソーシャルインクルージョン

イギリスやフランスなどのヨーロッパ諸国で近年の社会福祉の再編に当たって、その基調とされている理念。貧困者や失業者、ホームレス等を社会から排除された人々としてとらえ、その市民権を回復し、再び社会に参入することを目標としており、その実現に向けて公的扶助や職業訓練、就労機会の提供等が総合的に実施されている。

「社会的な援護を要する人々に対する社会福祉のあり方に関する検討会」報告書（平成 12 年 12 月 8 日。厚生省社会援護局）から